

第2回 おきなわマリンサイエンスワークショップ プログラム

日 時：2017年10月27日（金） 9:45～17:15

場 所：琉球大学 50周年記念会館 多目的室

主 催：おきなわマリンサイエンスネットワーク

名札と参加確認用に名刺2枚をご持参ください。

9:15-9:45 受付

9:45-9:50 開会の挨拶

9:50-10:20 琉球大学

琉球大学における新たな海洋研究プロジェクトについて（竹村明洋・中村 崇・土岐知弘）

10:20-10:50 海洋研究開発機構 国際海洋環境情報センター(GODAC)

GODACの海洋教育、人材育成への取組みと今後の課題（松井宏泰）

GODACにおける海洋情報・生物情報の管理と国際的動向（園田 朗）

10:50-11:10 第十一管区海上保安本部

EEZと大陸棚（江上 亮）

11:10-11:30 情報通信研究機構 沖縄電磁波技術センター

レーダ開発と沖縄の自然（杉谷茂夫）

11:30-13:00 (昼休み)

13:00-13:25 沖縄県 衛生環境研究所

沖縄県衛生環境研究所における近年の取組み－赤土汚染と海洋危険生物－

（上里 林・金城孝一・安座間安仙）

13:25-13:50 沖縄県 水産海洋技術センター

海ブドウの生物学的特徴と養殖に関する水産海洋技術センターの取組み（井上 顕）

13:50-14:10 沖縄県 水産海洋技術センター石垣支所

タマカイの人工採卵および種苗生産技術開発（高江洲尚司・松崎遣大）

14:10-14:40 沖縄県 海洋深層水研究所

海洋深層水の高濃度栄養塩の造礁サンゴへの影響とその対応（鹿熊信一郎）

14:40-15:00 (休憩)

15:00-15:30 沖縄科学技術大学院大学 (OIST)

OIST マリンサイエンスステーションの現状 (上田延朗)

南西諸島に生息する造礁サンゴの個体群維持機構の解明 (中島祐一)

ヒバシヨウジの産卵周期と初期発生 (前田 健)

15:30-15:50 国立高等専門学校機構 沖縄工業高等専門学校

サンゴの卵を回収するシステムの開発 (金城拓登・邊土名信雄・加工暁海・眞栄田大和・宮城武蔵)

15:50-16:15 沖縄気象台

気象台の海洋気象情報とその利活用 (林 和彦)

16:15-16:35 沖縄美ら島財団総合研究センター

美ら島財団総合研究センター活動報告 (野中正法)

16:35-16:40 (休憩)

16:40-17:10 総合討論

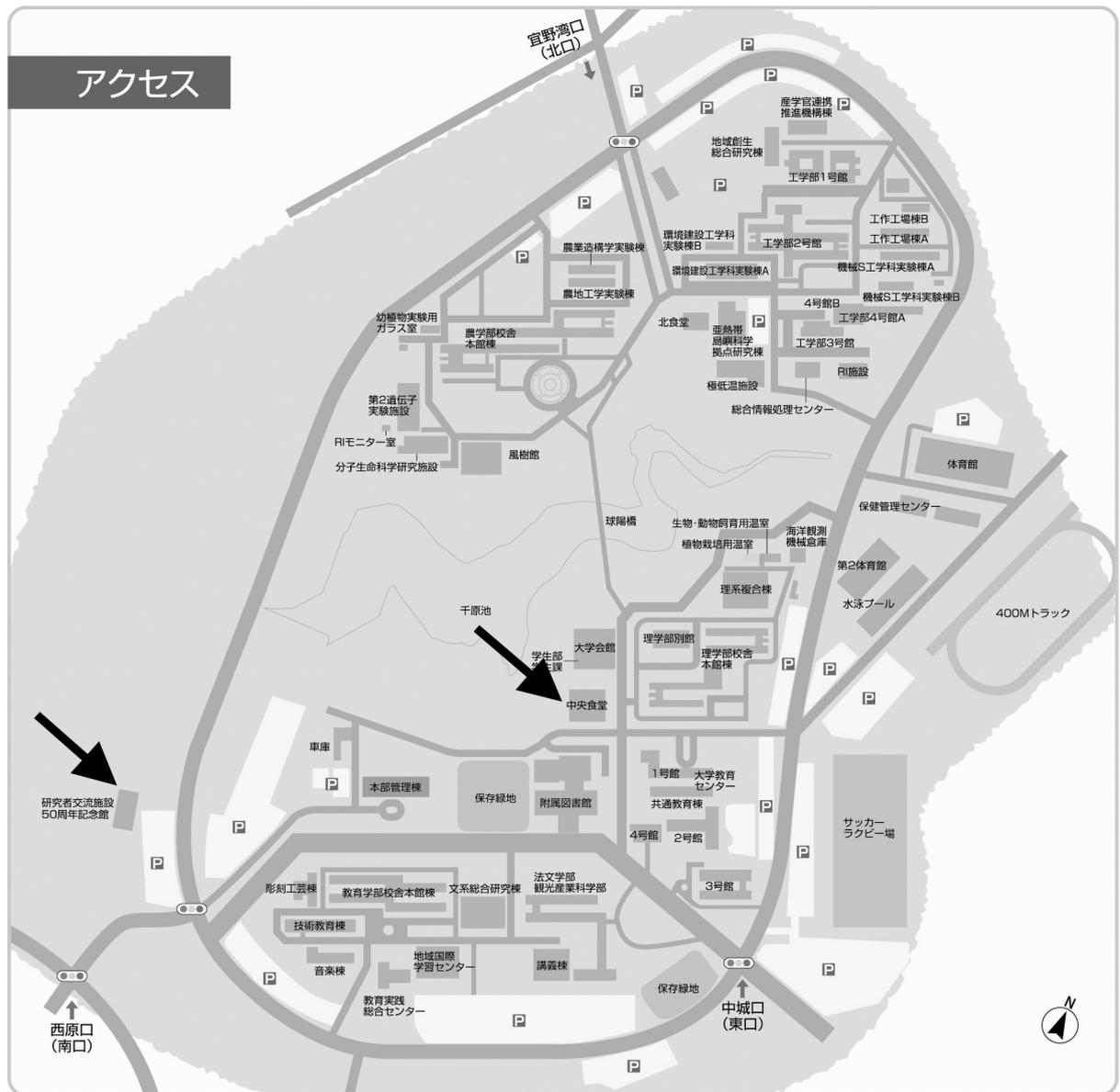
17:10-17:15 閉会の挨拶

17:15-17:30 沖縄海洋調査・研究連絡会打ち合わせ (関係者のみ)

18:00-19:30 情報交換会 (大学生協中央食堂：会費 3000 円, 事前申し込み制)

【講演に関する注意】

- ・会場には Mac および Win のノートパソコンを用意していますが、ご持参の機器を接続しての発表も可能です。
- ・Mac には MS PowerPoint2011 が、Win には MS PowerPoint2016 がインストール済みです。
- ・各機関の講演時間 (20~30 分) の終了 5 分前に合図を送ります。
- ・講演の様子を記録のためにビデオ撮影します。ご了承ください。



図：琉球大学のアクセスマップ。左の矢印が講演会場の50周年記念館を示し、中央にある矢印が昼食および情報交換会会場の中央食堂を示しています。